



1学期のしめくくり

【校長 太田 謙二】

今、校庭では、1年生が一生懸命育てているアサガオに青や紫など色とりどりのきれいな花が咲き、2年生が育てているミニトマトには、鈴なりにたくさんの実がなっています。保護者の皆様には、先月の授業参観・懇談会に、お忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございました。4月の授業参観が実施できず、今年度になって初めて、子供たちの学習の様子をしっかりと見てもらうことができよかったです。

さて、去年は、水泳の学習を実施することができませんでした。今年は、先月の28日にプールびらきをすることができました。5年生と6年生が、暑い中プール掃除を一生懸命してくれたおかげです。新型コロナウイルス感染症対策として、プール内での密を避けるため、今年度は、クラス単位で水泳の学習を実施しています。



水泳の学習は、日頃なかなかできない水の中での体の動かし方を学び、身に付けながら運動を楽しむという貴重な時間です。また、水の事故を防ぐということも学ぶ大事な時間です。安全・安心な水泳の学習を行うために、健康観察カード、水泳許可証への記入や持ち物の忘れが無いよう、ぜひご協力ください。例年よりも回数的には少し少ないですが、それだけに1回1回の学習を充実したものにして欲しいと思います。

新型コロナウイルス感染症は、今のところ和歌山は感染者数がかなり減少しワクチン接種も進んでいますが、感染力の強いデルタ株の影響もあり、まだまだ油断できない状況です。1学期もあと2週間余りになってきましたが、感染症対策をしっかりとした上で、教育活動を行っていきたいと思います。



7月に入っても、まだまだジメジメとした梅雨空が続いていますが、子供たちが、1学期をいい形でしめくくりことができるよう、しっかりと指導してまいります。保護者の皆様、地域の皆様、何卒ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。